にしの日

今日は、『にしの日』です。ご存じと思いますが、毎月 24 日は西中ブロック３小中学校で共通の取組である「あいさつ運動」を実施しています。毎日、あいさつ運動は生徒会役員の皆がしてくれていますが、今日は「のぼり」を立て、「たすき」をかけて、あいさつ運動を強化しています。
毎日、生徒会役員は元気でさわやかなあいさつをしてくれます。見ていてとても気持ちが良いです。一方、登校してきた生徒の反応は、およそ２つに分かれます。元気にあいさつを返してくれる生徒と、恥ずかしそうに通り過ぎる生徒の２通りです。確かに、登校してきて校門付近に 17 名の生徒と数名の教師がおり、元気にあいさつをされると多少、圧倒されます。年頃もありますので、恥ずかしいと思う気持ちも今はそれで良いかと思います。将来、社会人になった時に、その時、その場にふさわしいあいさつができるようになってくれたら良いですね。

校内では、元気で気持ちの良いあいさつが続いています。すれ違った時、多くの生徒が気持ちの良いあいさつをしてくれています。何気ないことかもしれませんが、あいさつができるということは、とても大事なことです。これからも継続してほしいですね。

放課後の部活動では、元気なあいさつが聞かれます。どの部活動も今は元気が良いです。間近に迫った中体連大会に向けて練習が充実している証拠です。

つらつらと文章を書いてきましたが、こうして節目となる『にしの日』に日常を振り返るのは良いものです。普段、当たり前と思っていることも実は継続する意義であるとか、ある程度のレベルの行動ができていることへの称賛など、良くできていることはしっかりと評価し、これからの行動につなげていくことが大事です。

皆で気持ち良く過ごす西中の雰囲気をこれからつくっていきたいと思います。

生徒会役員が毎朝、あいさつ運動をしています。『にしの日』は、のぼりとたすきをしています